

2018年「サイバーセキュリティ月間」について

平成29年12月15日

情報セキュリティ社会推進協議会 運営委員会

内閣サイバーセキュリティセンター（NISC）

2018年「サイバーセキュリティ月間」(2/1~3/18)

目的

サイバーセキュリティに関する関心・理解度・対応力について、国民一人一人に対する集中的な普及啓発期間として、広く国民に浸透させていくとともに、期間中に開催される関連行事等の充実に努める。

背景

サイバーセキュリティ基本法(平成26年11月12日公布)

第22条 2 国は、前項の施策の推進に資するよう、サイバーセキュリティに関する啓発及び知識の普及を図るための行事の実施、重点的かつ効果的にサイバーセキュリティに対する取組を推進するための期間の指定その他の必要な施策を講ずるものとする。

サイバーセキュリティ戦略(平成27年9月4日閣議決定)

サイバー空間の利用者たる国民の自助努力をサポートするため、国は、各種啓発主体と連携し、「サイバーセキュリティ月間」を始めとし、不正プログラムや不審なメールへの対処の方法等に係る普及啓発活動を推進する。

平成29年度の主な取組(案)

- **キックオフサミット(2018年2月1日@六本木、ネット中継有り)**
普及啓発関連団体等の取組を促し、月間中の活動強化を図る。
- **月間イベント2018(2018年3月4日@秋葉原)**
幅広く国民のサイバーセキュリティに対する意識向上を図るため、秋葉原で大規模なイベントを開催。
- **NATIONAL 318(CYBER) EKIDEN**
政府機関のインシデント対処能力の向上のため、競技形式による訓練を実施。
- **関連行事**
月間関連行事として普及啓発活動を募集。全国で月間を盛り上げる。
- **情報発信活動**
公式SNS、普及啓発HP「サイバーセキュリティは全員参加！」(改訂予定)、日替りコラム、政府広報との連携
- **メディアを通じた普及啓発活動**
国民からの認知度が高い作品のキャラクターを用いて普及啓発活動を実施。サイバーセキュリティ小説コンテストへの協力。
- **「情報セキュリティハンドブック」の普及**
改訂版(ver.3.00)を月間に先駆けてWebで公開。また、より見易いアプリを作成予定。
- **官房長官トップメッセージ**

キックオフサミット

◆目的

サイバーセキュリティの普及啓発に関心が高い企業や団体、個人等の取組を促し、サイバーセキュリティ月間中の活動強化を図る。

◆開催概要

日時：2018年2月1日（木）13:00～17:00

場所：nicofarre（ニコファーレ）

（東京都港区六本木7-14-23 セントラム六本木ビル地下1F）

共催：

特定非営利活動法人日本ネットワークセキュリティ協会（JNSA）

- * 基調講演、近未来サイバーセキュリティ対談、普及啓発に関する取組紹介・パネルディスカッション等
- * 全国の普及啓発団体等に広く参加（視聴）いただくため、イベントの様子のインターネット配信を行う
- * 全国からの参加を可能とするため、テレビ電話等により各地と繋ぐ

月間イベント2018

◆目的

国民に親しみやすいメディア等を用いて、幅広く国民各層のサイバーセキュリティに対する意識向上を図る。

◆開催概要

日時：2018年3月4日（日）

場所：アキバ・スクエア

（東京都千代田区外神田4-14-1 秋葉原UDX2F）

- * 国民からの高い認知度が見込まれ、サイバーセキュリティに関連性のある作品のキャラクターを用いて普及啓発活動を行う
- * ステージイベントや関連団体・企業によるブース展示等を行う予定



昨年度の様子
（ステージイベント、展示ブース）

(参考) 2017年「サイバーセキュリティ月間」(2/1~3/18)

【実施概要】

○国民のサイバーセキュリティに関する意識を向上させるため、行事の開催や広報等の普及啓発活動を集中実施。
 ○2016年に続きメディアとのタイアップや競技形式の訓練(NATIONAL 318 (CYBER) EKIDEN)、日替わりコラムの掲載等を実施。
 ○さらに、サイバーセキュリティの普及啓発のために体験型イベントを開催するとともに、官民のコラボを積極的に実施。

2017年実施の取組

●「情報セキュリティハンドブック」の普及

情報セキュリティハンドブックの最新版を公開。身近な話題からサイバーセキュリティに関する基本的な知識を紹介し、一緒に学んでもらうことを目的に作成。



↑イラスト例

(本ハンドブックの目次)
 プロローグ サイバー攻撃ってなに?
 第1章 基本のセキュリティ
 ~ステップバイステップでセキュリティを固めよう~
 第2章 セキュリティを理解して、ネットを安全に使う
 第3章 スマホ・パソコンのより進んだ使い方やトラブルの対処の仕方
 第4章 被害に遭わないために、知らない間に加害者にならないために
 第5章 自分を守る、家族を守る、災害に備える
 エピローグ 来たるべき新世界
 ※第1章以外を平成28年12月15日に新規公開。

●メディアを通じた普及啓発活動

国民に親しみやすいメディアの影響力に着目し、サイバーセキュリティ対策の重要性を国民一人一人に訴求していくことを期待。

著名な作品の活用を通じた官民連携

2017年は『劇場版 ソードアート・オンライン -オーディナル・スケール-』とタイアップし、サイバーセキュリティに興味を持ってもらう取組を官民連携で展開。その取組の一つとして、ポスターやバナーを作成し、関係機関等に貼付してもらい、多くの方へ月間周知を行うとともに、サイバーセキュリティ対策の重要性を訴求。

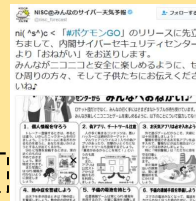
実績: ポスター約7,000枚を協力機関等に配布。
 バナーを関係機関のウェブページに掲載。



↑2017年版ポスター

●キャッチフレーズ「#サイバーセキュリティは全員参加」

月間中は「#サイバーセキュリティは全員参加」をつけて、様々な情報を発信。みんなのサイバー天気予報ではセキュリティ関連情報やブログ等の読み物も情報発信。



↑アイコン
 ←ツイート例
 (NISCからの注意喚起)

参考: みんなのサイバー天気予報
 フォロワー 9,400以上(twitter)、63,000以上(LINE)※平成29年3月24日時点

●「サイバー攻撃を目撃せよ! 2017」の開催

一人でも多くの方にサイバーセキュリティに関する意識を高めていただくために、ウィルス感染によるパソコンの乗っ取りの実演やVR/AR機器の展示・体験などを、官民のコラボを通して、3月4~5日の2日間秋葉原にて実施。実績: 来場者数: 約10,000人
 ハンドブック: 約7,000部配布



当日の様子→

トップメッセージ発信

月間に関するメッセージを発信。記者会見、Webサイト等を活用し周知。



キックオフ・シンポジウムの開催

月間のキックオフイベントとして毎年開催。2017年は「IoT時代のサイバーセキュリティ」をテーマに企業の直面している課題等について議論。



↑当日の様子

コラムの掲載

計33名のコラム「サイバーセキュリティ ひとこと言いたい!」を掲載。



NATIONAL 318 (CYBER) EKIDENの開催

各府省庁対抗による、競技形式のサイバー攻撃対処訓練を実施。



実績: 官房長官表彰 総務省
 総務大臣表彰 警察庁
 丸川国務大臣表彰 経済産業省

ロゴマークの活用



前回に引き続き、ロゴマークを活用して国及び国民全体の活動として一体的に推進。